

目標と実績

2011 年度のレスポンスブル・ケア活動における環境保全の取り組みの目標と実績は以下のとおりです。

2011年度目標と実績の総括

★★★目標達成 ★★目標ほぼ達成 ★さらに取り組みが必要

推進項目	2011 年度目標	2011 年度実績	自己評価	2012 年度目標
環境異常の撲滅	環境異常ゼロ	環境異常 0 件	★★★	環境異常ゼロ
環境負荷の低減	(1)大気汚染有害物質の自主管理計画の推進			
	ブタジエン排出量を 2010 年度 5.5 トン⇒3 トンへ削減	4.0 トン排出	★	
	アクリロニトリル排出量を 2010 年度 15.2 トン⇒9 トンへ削減	13.0 トン排出	★	アクリロニトリル排出量を 2011 年度 13.0 トン⇒10 トンへ削減
	(2)産業廃棄物のゼロエミッション化計画の推進			
	最終埋立処分量目標 140 トン	最終埋立処分量 4.1 トン	★★★	2011 年度実績 4.1 トン以下
		国内グループ会社産業廃棄物最終埋立量 47.1 トン (埋立処分率:2007 年度排出量基準) 1.9%		国内グループ会社産業廃棄物最終埋立量 25 トン以下 (埋立処分率:2007 年度排出量基準)1.0%
	(3)省エネルギー全社プロジェクトの強化			
	エネルギー原単位※を 1990 年度比 67.8%⇒67%へ削減	エネルギー原単位 1990 年度比 73.5%	★	エネルギー原単位を 1990 年度比 73.5%⇒66%へ削減
CO ₂ 排出原単位を 1990 年度比 71.0%⇒70%へ削減	CO ₂ 排出原単位 1990 年度比 78.9%	★	CO ₂ 排出原単位を 1990 年度比 78.9%⇒69%へ削減	

※ 生産量当たり

環境異常ゼロは 4 年間継続しています。産業廃棄物のゼロエミッション※化は当初 2013 年度達成を目指していましたが、2 年早く達成できました。今後はアクリロニトリルの排出量削減とエネルギー原単位、CO₂ 排出原単位の年平均 1%削減に注力していきます。

※ ゼオンではゼロエミッションを 2007 年度実績の 0.1%未満(33.4 トン未満)としている